

令和8年度 津南中学校 前期学校評価 集計結果と改善に向けた今後の方策

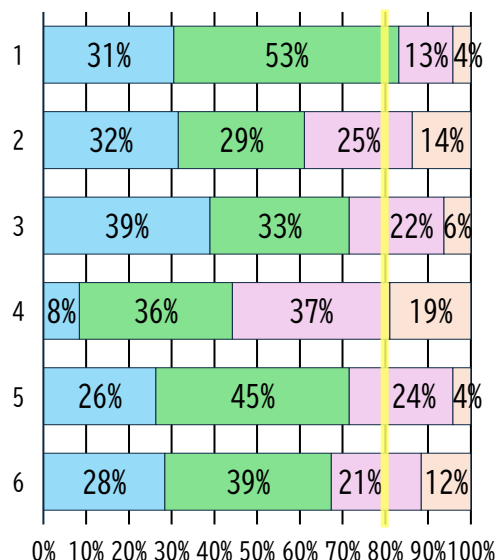
I 期末に保護者の皆様からアンケートにご協力いただきました。ありがとうございました。
「知育」「体育」「徳育」「管理」の4つの観点から評価・検討を行いました。アンケートの集計結果と改善に向けた今後の方策について、紙面にてご報告いたします。

1 【知育】に関すること 前期学校評価 集計結果

■ 当てはまる
 ■ どちらかという当てはまる
 ■ どちらかという当てはまらない
 ■ 当てはまらない

(1) 生徒アンケート

①	授業では、学習課題に、自分から進んで粘り強く取り組もうとしていますか。
②	授業（クラスやグループ活動）では、自分の考えや思いを1日1回は発言していますか。
③	「しなのがわタイム」や「生活ノート」を活用し、家庭学習の計画を立てていますか。
④	毎日、学年目標（1年生 70分、2年生 80分、3年生 90分）の家庭学習時間（自主学習や宿題など）に取り組んでいますか。
⑤	各教科の評価テストに向けて計画的に学習し、テスト後は結果を振り返り、次に生かしていますか。
⑥	将来に向けて、夢や目標をもって学習や諸活動に取り組んでいますか。

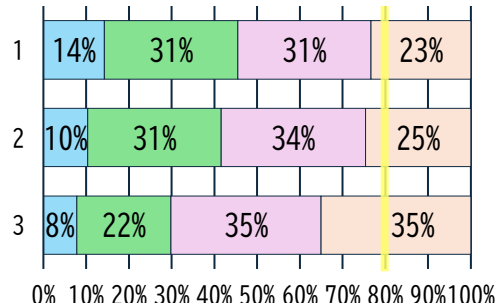


4	3	2	1
23%	55%	20%	2%
29%	32%	29%	11%
36%	30%	27%	8%
13%	28%	42%	17%
34%	34%	29%	4%
35%	36%	22%	8%

R7 前期

(2) 保護者アンケート

①	お子さんは、将来に向けて夢や目標をもって生活していますか。
②	お子さんは、学習に粘り強く取り組んでいると思いますか。
③	お子さんは、毎日、学年目標（1年生 70分、2年生 80分、3年生 90分）の家庭学習（自主学習や宿題など）に取り組んでいますか。



4	3	2	1
18%	31%	35%	16%
15%	31%	34%	20%
6%	25%	36%	33%

R7 前期

<今後の方策>

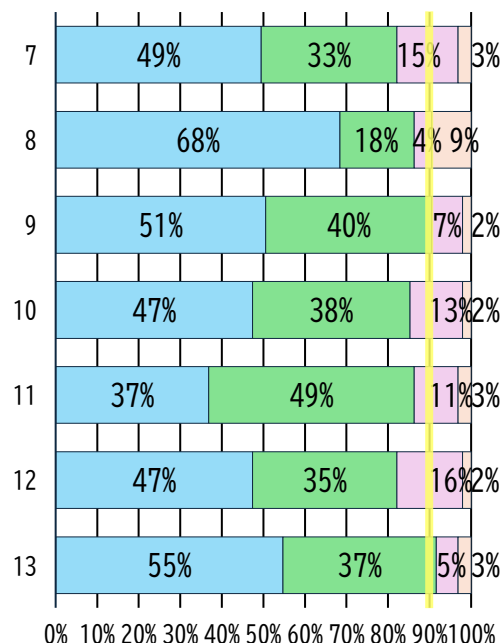
- ① 学年によって差はありますが、授業では発言したり自分の思いを伝え合ったりすることが少しずつ増えてきました。ペアやグループの小さな会話から発言の場の意図的に設定、話し合い活動の指導・支援を継続していきます。
- ② 生徒の家庭学習時間から、分からないことを調べる、納得できるまで突き詰める、自分でできるまで繰り返すといった取組に時間をかけていない生徒が多いのではないかと考えられます。授業の終わりにワークの問題を解いたり、教え合ったり、自分の疑問について調べたりする「探究タイム」を設定し、与えられた宿題を終わらせるだけでなく、自分の課題に合わせた自発的な家庭学習に取り組めるよう指導・支援していきます。
- ③ 評価テストは定期テストよりも間隔を短く設定し、日常的な学習の積み重ねから知識・技能の定着を図ることをねらいとしています。授業進度に合わせて教科ごとに実施するため、自分で学習計画を立てる必要があり、各教科2週間前には生徒に範囲を提示しています。学習計画については、日頃から「しなのがわタイム」と「生活ノート」を活用するほか、「家庭学習強調週間」を設定して指導・支援していきます。
- ④ 具体的な進路目標（進学がゴールではなく、社会的自立をゴールとする目標）設定ができるよう、校内適応支援センター（SSR）、発達通級指導教室と連携して生徒を支援します。また、外部の協力を得ながら、進学（入試）に関する具体的な情報提供、総合的な学習の時間での職業学習・キャリア教育を推進していきます。

2 【徳育】に関すること 前期学校評価 集計結果

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

(1) 生徒アンケート

⑦	学校生活は楽しいですか。
⑧	学校生活では、嫌なことを言われたりされたりすることなく、安心して過ごしていますか。
⑨	相手を思いやる言動ができていますか。
⑩	学校行事や生徒会活動に対して、仲間と協力しながら目標達成できるように粘り強く努力していますか。
⑪	「しなのがわ」精神を意識して学校生活を過ごすことができましたか。
⑫	自分からすすんで、相手に聞かせるあいさつをしていますか。
⑬	係活動や生徒会活動、清掃や給食当番などの自分の役割は、責任をもって行っていますか。

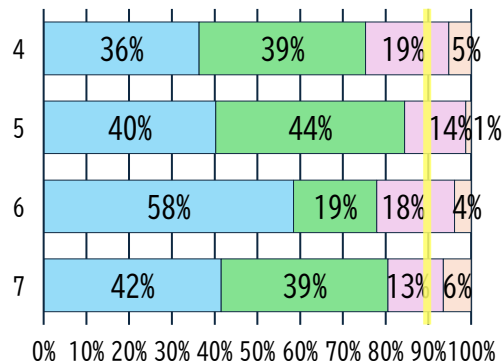


4	3	2	1
48%	32%	14%	6%
60%	24%	10%	7%
47%	42%	10%	1%
45%	37%	14%	4%
37%	48%	14%	1%
47%	38%	12%	4%
57%	34%	7%	3%

R7 前期

(2) 保護者アンケート

④	お子さんは、学校生活を楽しんでいますか。
⑤	お子さんは、相手を思いやる言動ができていますか。
⑥	お子さんは、嫌なことを言われたりされたりしていませんか。
⑦	お子さんは、家庭や地域であいさつをしていますか。



4	3	2	1
42%	36%	19%	2%
34%	48%	14%	4%
60%	24%	13%	4%
34%	39%	24%	4%

R7 前期

<今後の方策>

- 「しなのがわ運動」については、各学級で1日の目標を「しなのがわ」から1つ選んで設定するという取組を継続しています。今後は、各専門委員会の企画のねらいにも「しなのがわ」を反映させるなど「意識→実行→評価」を生徒主体で繰り返すことで、より意識が高まるよう支援していきます。
- 「学校生活が楽しい」とする生徒は8割を超えていますが、目標とする9割には達しませんでした。WEBQUの結果から、生徒が何に困っているのか（楽しくないのか）について分析し、一人でも多くの生徒が集団への所属感や「学校生活が楽しい」と思える学級づくりに努めていきます。また、体育祭や合唱発表のような学校行事（仲間と共に1つのことをやり遂げる、作り上げる活動）を通して、生徒の自己有用感や達成感、自己肯定感が高まるよう支援していきます。
- 来年度からの町小学校統合を見据えて、津南町教育振興会の小中一貫教育の取組として、「豊かな心」の育成について発達段階に応じた指導・支援を見直していきます。また生徒には、進級や進学だけでなく、教育期や学校行事といった様々な「節目」に成長を実感できるよう、キャリア発達を意識した目標設定や振り返りを指導・支援していきます。

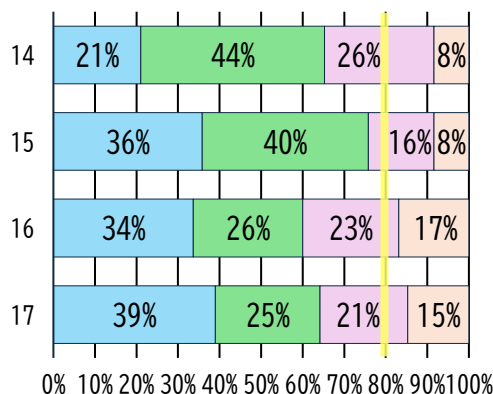


3 【体育】に関すること 前期学校評価 集計結果

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

(1) 生徒アンケート

⑭	健康や睡眠、学習の妨げにならないように、メディア使用を自分でコントロールできていますか。
⑮	体育の授業や部活動、その他体育的活動を通じて、昨年と比べて「体力が向上した」と思いますか。
⑯	夜 11 時までの就寝、朝 6 時半までの起床ができていますか。
⑰	主食、主菜、副菜のそろった朝食を食べていますか。

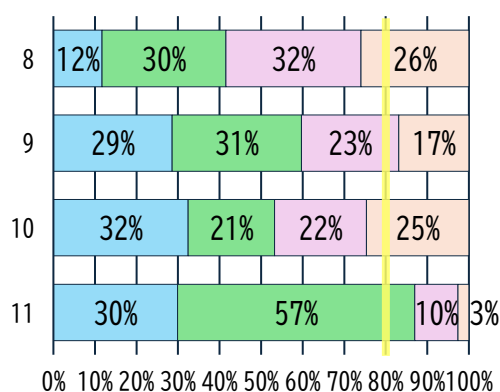


4	3	2	1
24%	36%	31%	10%
52%	20%	18%	10%
41%	20%	21%	17%
32%	30%	25%	13%

R7 前期

(2) 保護者アンケート

⑧	お子さんは、自分または家庭で決めたメディア使用のルールを守れていますか。
⑨	お子さんは、体力向上に努めていると思いますか。
⑩	お子さんは、夜 11 時までに就寝、朝 6 時半までに起床ができていますか。
⑪	お子さんは、栄養バランスのとれた食事をとっていますか。



4	3	2	1
8%	20%	41%	31%
40%	27%	22%	11%
33%	20%	19%	28%
29%	45%	20%	6%

R7 前期

<今後の方策>

- (1) 体育の授業や部活動、その他体育的活動を通じて「体力が向上した」と感じている生徒の割合が昨年前期に比べて 4 pt 増加しました。体力には、筋力や持久力といったスポーツ・運動をするための基盤能力だけでなく、風邪をひかなくなった、毎日登校できた、授業中に姿勢が崩れなくなったなど、健康的な日常生活を送るための基盤能力も含まれます。体育科を中心に短時間で継続できる運動の機会を取り入れ、生徒の体力向上を指導・支援していきます。
- (2) 食育については、栄養バランスの良い献立や成長期に必要な一食の量などを、引き続き給食を通じて指導していきます。
- (3) メディアの使用については、生徒の 65%が「健康や睡眠、学習の妨げにならないコントロールができています」と肯定的に捉えている一方、「ルールを守って使用している」と肯定的に捉えている保護者は 42%でした。学校では、健康的な生活を送ることや大事なときにベストパフォーマンスを発揮することができるよう、メディア使用を含めた家庭での時間の使い方全般について、生徒自身に考えさせる指導を継続していきます。
 - ① 毎月19日（育の日）に、「学習中にメディアに触らない」「家族と一緒にメディアの時間をコントロールする」ことを呼び掛ける。
 - ② 家庭で取り組むメディアのルールを保護者と生徒で共通理解する指導、取組を行う。その際、部活動がない月曜日・木曜日の家庭学習でのメディアの使い方についても指導する。
 - ③ 第2回 THC 週間前にメディアに関する講演会を実施する。

津南町の目標

早寝・早起き

- 夜11時までに布団に入る
- 朝6時半までに起きる

朝ご飯

主食・主菜・副菜のバランスのとれた朝食を食べる

スマホ・タブレット・ゲームなど

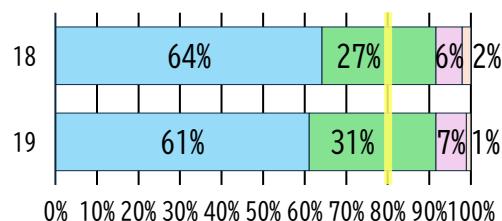
- 学習の妨げになる使用はしない
- 夜__時以降使用しない（自分で決める）

4 【管理】に関すること 前期学校評価 集計結果

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

(1) 生徒アンケート

⑮	学校は安全・安心な教育環境となっていますか。
⑯	学校で使用する物品は充実していますか。

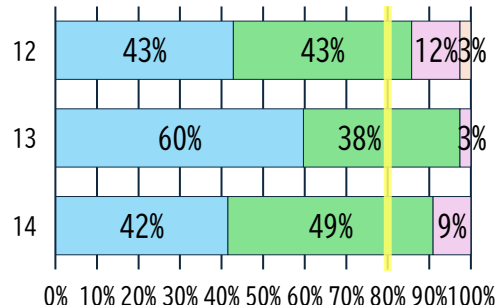


4	3	2	1
61%	26%	10%	4%
59%	33%	6%	3%

R7 前期

(2) 保護者アンケート

⑫	学校は、安全・安心な教育環境になっていると思いますか。
⑬	学校は、各種たより（学校、学年、保健、給食）やH&S、学校ホームページ等で情報発信に努めていますか。
⑭	学校は、保護者負担軽減を考慮し、効果的な予算の活用にも努めていますか。



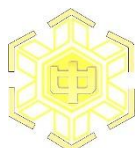
4	3	2	1
44%	48%	7%	1%
61%	31%	7%	1%
39%	49%	9%	2%

R7 前期

<今後の方策>

- ほとんどの項目が90%前後の数値でした。概ね充足していると思われますが、引き続き「保護者負担軽減できることはないか」という視点をもって、教育環境の整備、日々の教育活動に努めていきます。
- 「制服や体操着が高い」というご意見をいただきました。
現在のところ、制服や体操着の変更予定はありません。内履きを含め、中学生が日常的に着用するものとして価格相応に耐久性のあるものです。ご理解とご協力をお願いいたします。
- スクールバスについて、「毎月生徒に配付されているスクールバスや路線バス利用者の用紙（時刻表）を保護者にも配信してほしい」というご意見をいただきました。
Ⅱ期からはH&Sで「バス通学生」のグループに配信いたします。引き続き生徒には紙面で配付しますが、取り忘れないよう担当職員からアナウンスをしていきます。
- 生徒の服装について、「制服の下に体操着を着なくてはいけない理由が知りたい」というご質問をいただきました。
「制服の下に体操着を着なくてはいけない」というきまりはありません。ただし、素肌にワイシャツを着用すると汗の吸収が悪かったり汗染みで黄ばんだりするため、肌着の着用は必要です。学校には更衣室がありますので、気候に合わせた適切な衣服の着用について、ご家庭でも声を掛けていただくようお願いいたします。
- 学習について、「自分のレベルが分かるように情報を与えてほしい」「大会期間は部活動に集中できるよう評価テストの実施を控えてほしい」などのご意見をいただきました。
各教科の評価テストや確認テストは、市販の「標準化された問題」です。これをどれだけ解けたか（テスト結果）は、生徒が自分の理解度を客観的に知る情報となります。これらの情報を有効に生かせるよう、テスト結果の生かし方、振り返りの仕方について指導していきます。
現在、部活動の地区大会は競技ごとに分散して開催されており、準備期間を含め大会を避けて評価テストを実施しようとする、テストのできない期間が長くなり、本来のねらいから外れてしまいます。「中学生として」日頃の家庭学習を大切にするよう、ご家庭でも声掛けをお願いいたします。

以上の学校評価をもとに、これからの教育活動に取り組んでいきます。今後とも、当校の学校運営にご理解とご協力をお願いいたします。



津南町立津南中学校

〒949-8201 津南町大字下船渡丁 1666 番地

【TEL】025-765-2227 【FAX】025-765-3342

【Mail】tsunan.tsunan-jhs@edu-niigata.ed.jp